

平成26年度「岐阜県ふるさと教育週間」実施報告書

学校名	海津市立下多度小学校		
実施期間	平成26年10月26日(日)		
実施概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・祖父母参観</li> <li>・3世代体験型防災教室</li> </ul>		
実施内容	学習・取組の分野 <input checked="" type="checkbox"/> 自然 <input type="checkbox"/> 歴史 <input type="checkbox"/> 文化 <input type="checkbox"/> 産業 <input checked="" type="checkbox"/> その他		
	公開の方法 <input checked="" type="checkbox"/> 授業公開 <input type="checkbox"/> 成果発表 <input checked="" type="checkbox"/> 交流活動 <input type="checkbox"/> 講演会等 <input checked="" type="checkbox"/> 地域行事等参加 <input type="checkbox"/> その他		
来校者数	保護者	250人	計 約320人
	地域関係者	約70人	
実施状況	<p>◇祖父母参観</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・1校時に全学級の授業公開を行った。参加率は、100%であり、地域の学校教育に対する関心が高いことが分かった。</li> </ul> <p>◇3世代体験型防災教室</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・2校時以降は、下多度地区社会福祉協議会、海津市役所危機管理局、消防署と連携し、防止意識の向上を願って体験型の防災教室を行った。</li> <li>・災害想定を設定し、保護者への引き渡し訓練も行った。</li> <li>・体験コーナーは、「煙体験」「地震体験(起震車による)」「消火体験」「炊き出し訓練」があり、非常食はアルファ米飯とハイゼックス包装食を試食した。</li> </ul>		
成果及び課題	<p>◎普段、学校に来る機会が少ない祖父母の参観が数多くあり、本校の教育についての理解を深めてもらう機会となった。</p> <p>◎一緒に体験することで、自助意識や非常変災時に家族で待ち合わせ場所や連絡の取り方等、交流する機会となった。</p> <p>◎地域、家族(祖父母を含めて)、学校が一体となって活動することができた。また、事前準備から当日の運営、後片付けまで、学校だけではできない貴重な体験をさせていただき有り難かった。</p> <p>◎体験型のコーナーがいくつかあり、低学年でも実際の状況をイメージしながら活動することができた。</p> <p>◎児童の感想には「実際に災害がきたら大変で、どうするとよいか分かったのでよかったです。」や保護者の感想には「ここまでの体験訓練はできないので、この機会を生かして家族でも意識を高めていきたい。」等があった。</p> <p>△起震車等の体験では、揺れだけを面白がる児童もいたため、保護者とともに地震の恐ろしさ等、想定しやすい工夫(映像を見る等)をしていく。</p>		